Town Gallery

タウン・ギャラリー

農事組合法人鏡野町水気耕生産組合高環境型温室竣工式・落成式

昭和54年鏡野町下原で5件の農家によりトマト栽培のため設立された、農事組合法人鏡野町水気耕生産組合で、10月24日晴天のもと、高環境型温室竣工式及び落成式が行われました。

今回の事業では、岡山県産地パワーアップ事業の補助を受け、既存ハウスを1.5ｍ高くし空気量の増大と換気効率の改善を図った栽培設備の改良と環境制御設備を導入し高度なハウス内環境制御を行えるようになりました。これにより、周年・計画生産の取組を推進することにより、高品質・安定供給を図り増産を実現します。

鏡野町在宅医療・介護連携事業推進協議会研修会

10月29日（日）鏡野中学校講堂において、鏡野町在宅医療・介護連携事業推進協議会と一般財団法人共愛会（芳野病院）の共催で、一般住民、医療・介護・福祉関係者を対象とした講演会が開催されました。

「老いを生きる」をテーマに、岡山県出身で、社会医療研究所所長の岡田玲一郎氏が老いを生きる覚悟や死への準備についてお話しをされ、１７０人の参加者が熱心に聞き入りました。

介護予防交流フォーラムに参加しました!!

10月19日（木）、イオンモール岡山おかやま未来ホールで、介護予防のための通いの場を広めることを目的に、岡山県主催で介護予防交流フォーラムが開催されました。

このフォーラムで、鏡野町から出席した大町区長の小田知美さんと、鏡野町地域包括支援センターの坂手彩花さんが、大町地区の取り組みについて発表しました。

坂手さんが町の概要やハツラツサークルの説明をした後、小田さんが、鏡野町で一番初めにハツラツサークルを始めることとなったきっかけや、「仲間も増えるし毎週楽しみ」という感想、集会所までの足の確保などの課題について話しました。

この発表に対して助言者の高知市保健所長堀川先生からは、大町地区の男性参加者が多いことや区長のリーダーシップと決断力、また、鏡野町全体で42か所もハツラツサークルを開催していることなどについて、お褒めの言葉をいただきました。

また、フォーラム最後には、鏡野町から出席した97歳を筆頭に5人の90歳代の方々が壇上に上がり、会場の参加者と一緒に介護予防体操をしました。５人の皆さんは、笑顔も交えながら「ハツラツ」と体操をされ、皆元気をもらうことができました。

鏡野町ではハツラツサークルを中心に介護予防の取り組みを今後も進めていきます。

ハツラツサークルの開催についてのお問い合せは、鏡野町地域包括支援センター（電話０８６８－５４－２９８４）までお願いします。